

一持てる力を出しあって事業創造するためのマッチング

第1回事業化創造マッチングご案内

(主催) 一般社団法人 大阪府経営合理化協会

(後援) 大阪府異業種交流促進協会・関西経友会

事業化創造マッチングは、大阪の中小企業の事業開発を支援するマッチングを協会が初めて実施する事業です。中堅・中小企業は限られた技術力、販売力はあっても総合的な力がありません。それを補うため、参加企業数社が持てる力を出し合っって新しい事業を立ち上げる事が本マッチングの目的です。販路開拓・業務提携だけでなく、専門のコンサルタントの協力を得て事業の成果が上がるまで支援するものです。(案内書裏面の手順に従って実施。支援については実費負担) 核となる企業を4社選定し、この企業と一緒に事業を進めたい参加企業を募集しておりますので、新事業を立ち上げようとする企業には、ご参加をお勧めします。

記

と き	平成25年4月9日(火) 13:00~17:00
と ころ	大阪産業創造館 6階会議室B (大阪市中央区本町1丁目4-5、TEL. 06-6264-9800)
テーマ	「事業創造のための提携支援」
定 員	40人、うちプレゼンター4社(定員になり次第締めます) テーマに関心のある中堅・中小企業の経営者・開発責任者(業種・業態は問いません)
申 込 み	別紙申込書を、3月25日(月)までに協会事務局までFAXしてください。
参 加 料	1人 8,000円(消費税込み、会員外10,000円) 2人目からは1人6,000円(消費税込み会員外8,000円)

スケジュール

- 13:00 開会の挨拶・進め方案内
- 13:15 企業プレゼンテーション(4社各15分)
- 14:20 休憩
- 14:30 グループ別マッチング
- 16:20 個別マッチング、商品展示
- 16:55 閉会の挨拶
- 17:00 終了

“事業化創造マッチングの特徴”

- 1 事前にお問い合わせした企業4社によるプレゼンテーション(1社15分)による事業説明を実施します。一般のご参加者は裏面下欄申込書で同じグループになりたいプレゼン企業名をご記入下さい。
- 2 プレゼンテーションされない参加企業も、展示コーナーでの商品・カタログ展示スペース(60cm×60cm)をご提供いたします。ご利用ご希望の方は申込用紙に必ずご明記下さい。(スペースが10社程度で限りがありますので、埋まり次第締め切ります。)
- 3 グループ別マッチングでは、グループ毎にコーディネーターがつきマッチング推進役を務めます。
- 4 個別マッチングではグループの違うプレゼン企業・参加企業とも連携できます。積極的に名刺交換して下さい。
- 5 本マッチングには責任ある姿勢でご参加下さい。万一、トラブルが発生した場合は、当事者間で解決を図って下さい。

一般社団法人大阪府経営合理化協会 担当; 佐竹 (FAX. 06-4794-9085)
〒540-0029大阪市中央区本町橋2番5号マイドームおおさか5階 TEL. 06-4794-9090

第1回事業化創造マッチング参加申込書 兼 マッチングプロフィール

- ※ 1社で複数人お申込みの場合は、必ず1人1枚ずつご記入願います
 ※ 参加の方へのご連絡はメール、ファックスです。必ずご記入下さい。

会社名			
参加者役職※		参加者氏名※	
会社住所	(〒 -)		
電話番号		FAX	
連絡先Eメール※			
会社ホームページ	http://www.		
事業概要	業種：建設、製造、卸売、小売、通信、運輸、金融保険、不動産、サービス 20字以内で具体的にご記入下さい。		
資本金	万円	従業員数	人
貴社の得意な製品・技術※			
今回他社に提供できるもの	1. 事業化 2. 製品 3. 販路 4. 技術 5. その他 () 具体的に；		
今回他社に求めているもの	1. 事業化 2. 製品 3. 販路 4. 技術 5. その他 () 具体的に；		
本マッチングへの目的 (複数回答可)	1. 事業創造 2. 取引の成立 3. 共同開発 4. 業務提携 5. 商品販路 6. 自社の販路に乗せる商品探し 7. その他 ()		
展示スペース	希望する (スペースは60cm×60cm) ・ 希望しない		

本事業化創造マッチングのグループ別マッチングで同じグループになりたい

プレゼン企業名をご記入下さい。

同じグループになりたい 企業名	(第1希望)	(第2希望)
--------------------	--------	--------

- できるだけ詳細にご記入下さい。ただし、公開を希望しない項目については、空欄にしておいて下さい。
 本参加申込書兼マッチングプロフィールは、以下の目的に利用します。
- ・ 事業化創造マッチング事業に関する連絡
 - ・ 開催当日の参加者名簿としての配布(会社名、氏名、役職、業種業態のみ)
- 一般社団法人大阪府経営合理化協会が主催で実施する講演会等の案内を送付してよろしいか。(はい・いいえ)
- ◎ 事業創造が成立する可能性のある企業には、ご希望により事後フォローを実費で実施します。
 協会事務局FAX番号は06-4794-9085です。
- ◎ 参加企業は自社の企業案内に類するもの(11部)、可能なら自社製品等もご持参下さい。

新事業創造のためのコーディネーターの取組

基本的取り組み姿勢

- ・コア企業の開発グループやチームの一員として第1ステップから最終ステップまで参画支援する。但し、必要経費等条件により取り組みは制限される。

ステップ1：コア企業の現状把握

- ・新事業・商品・サービス等の取組みに当たり、コア企業の何が優れており、何が不足しているか客観的に現状認識し、不足・必要とする事項の解決を効果的にする。
- ・尚、この段階は早期の取組みと費用(含人材投入)のかけ方により、早期解決の為の複数対応策案が検討でき、進展過程で余裕のあるフレキシブルな対応が可能となる。
企業にご記入いただいた「コア企業の現状把握項目」を参考にヒヤリングを介して明確にしていく。
- ・また、必要に応じ秘密保持覚書等を締結する。

ステップ2：協力企業選定と提供資源整合

ステップ1で不足・必要とする技術・生産・販売・流通・サービス、更に開発について、コア企業と協力企業の基本調整・合意への支援（不合意の場合、他企業選定協力）を行う。

ステップ3：共同行為の評価検討と決定・実行

- ・コア企業と協力企業(複数社の場合もある)との協力・提供内容、費用分担、知的財産(主として工業所有権)の所在、期間等具体的共同行為の打合せ参画、開発・発注等の詳細検討・決定。
必要に応じてこれらの決定記録・契約作成締結のサポート。
- ・事業計画作成サポート(含市場予測、販売方法、生産、流通、サービス等)。

ステップ4：不足事項の充足

ステップ3までで、なお解決出来ない事項に関する解決策のサポート。

定期的サポート等

- ・通常は月2回、半日を原則とし、全行程にわたり定期的にサポートする。
取り組み事項について、より専門的な知識・技術等を必要とする場合、その事項につき、コーディネーターの変更投入を行うことがある。
 - ・上記ステップは一般的なもので、テーマーにより相違する。開発グループやチームの理解を得ながら、クリティカルパス(隘路)を解消し、早期目的達成の為1～4のステップをフレキシブルに取り組む。
- ◎本ステップ中で、適当な時期に政府・地方自治体の補助金(新連携・サポートインダストリー等)の申請も適宜行います。